

教科	科目	単位数	学年	集団
商業	観光ビジネス	3	3	ビジネス探究科（選択）

使用教科書	副教材等
観光ビジネス（東京法令出版）	なし

科目の目標
<p>商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通じて、観光ビジネスの展開に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 観光ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連す技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 観光ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>

評価の観点とその趣旨	
①知識・技能	企業における事例など実際の観光ビジネスと関連付けられ、ビジネスの様々な場面で役に立つ観光ビジネスに関する知識と技術を身に付けている。
②思考・判断・表現	唯一絶対の答えがないことの多い経済社会にあつて、観光ビジネスをはじめとした様々な知識、技術などを活用し、観光ビジネスに関する課題を発見するとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、顧客についての理解、市場の動向、観光ビジネスに関する理論、データ、成功事例や改善を要する事例など科学的な根拠に基づいて工夫してよりよく解決することができる。
③主体的に学習に取り組む態度	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら観光ビジネスについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、観光資源の効果的な活用、マーケティング、観光の振興策の考案と実施などに責任をもって取り組む態度を身に付けようとしている。
評価方法	
<p>①知識・技能…定期テスト・単元テスト</p> <p>②思考・判断・表現…定期テスト・単元テスト、企画書、研究発表</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度…定期テスト・単元テスト、企画への貢献度、授業への取り組み・ふりかえりシート</p>	

学習計画						
月	項目	単元	単元や題材などの内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	観光とビジネス	第1章 観光とビジネス	①観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスの概要について理解することができる。	○		
			②観光ビジネスの意義と課題について、日本における経済の発展と関連付けて見出すことができる。		○	
5	観光資源と観光政策	第2章 観光資源	③観光とビジネスとの関係及び観光ビジネスについて自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組むことができる。			○
			①観光資源と観光政策について企業などにおける事例と関連付けて理解することができる。	○		
	中間試験			○		○
6.7	観光資源と観光政策	【教科書無し】 地域課題の取材・レポート ※観光甲子園（予選）を活用	③観光資源と観光政策について自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光資源の効果的な活用に関する計画を立案して実施し、評価・改善することができる。		○	
			②観光資源の活用に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、観光資源の活用に関する計画を立案して実施し、評価・改善することができる。			○
			③観光資源と観光政策について自ら学び、経済や消費者の動向などを踏まえ、観光資源の効果的な活用に関する計画を立案して実施し、評価・改善することができる。			○

